

# グループホームひので通信

2022年 6月 第212号

今年ももう折り返しを迎えましたね。  
「もう半年か！」と思う人もいれば「まだ半年か…」と思う人もいるなど、時間の感じ方は人それぞれですね。  
梅雨の季節はジメジメとしていて気が滅入りそうですが、気持ち  
はカラッと明るくいきましょう！

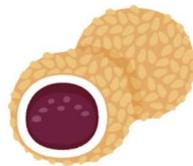


## チャレンジ！ひので

過ごしやすい気候になり、ひのででは色々な催し物がありました。ごま団子作り・笹団子作り・花の種まきなど、皆さん楽しそうに取り組まれていました。  
素敵な笑顔のベストショットに、こちらが元気をもらえますね！



### ごま団子作り



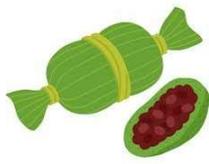
美味しく出来るかな？



ばっちりグーッ！



## 笹団子作り



美味しくてほっぺたが  
落ちそう！

## 花の種まき



きれいな花が咲くと  
いいな！



## 6月はどんな月？



「“水無月”という理由」

実は旧暦6月は現在の7月頃。いよいよ梅雨も明け、暑さの厳しい日が続く時期なのです。

そこから、水が涸れ尽きて無くなるという意味の「水無し月」が変化したものといわれます。

ですが、最も有力な説は、田んぼに水を張る月という意味の「水な月」だという説です。

“な”は“の”という意味の古語で、“無”は当て字というわけです。

ほかに、田植えも終わり、大きな農作業をすべてし終える月であることから、“皆仕月(みなしづき)”。これが変化したという説もあります。